婦女百人一首
上
へ13
2378
121

遠 3特
2378
121

娘狂言三勝話

柳亭種彦作
香蝶楼國貞画
天保十亥春再版

福川堂上梓

上の巻

上編上冊

九世界のわやくまの城視るか辻打芝居ふ興ちます。達人わ見ぶ出ノ人あ達。
生わ見バ必ト死あり。けんのうかいかもるく。油断のうるぬ月日の栄喜怒哀
楽の札数も人間僅五十枚とのうぞいとのうとや秋の紅葉の色も其わと
札ハ雪の白紙小春ハ於夏とかるるゆく。一幕このハ狂言娘ハ忽ち花車ず
と。娘ぶ姑の早がるるうくするふ日も晩景もづ一生ハナのまきうと。
御主人稼方若きのさるこの
ずゑ一大鼓の紅鐃鉢ぶふわとそう
差少不安さ息あるそのうちふのややうえとたいぶ廻ま仕ケ。ぎろちまと
乗ぶはるず。ろんでもかでもう道具ちと考ぶ仕掛こと
はうゆるとどもうとも家内がろきぶ障子のたるくぶき仕掛こと
ゆめても居ます。桟敷で高ぶの見物も禍福ニをあぶ見る。縄ぶゆるめ
ぶ色く見え身とひきく持ハ若ハ半世代の店賃ふ却ぶれてうるさき
変もありとちろと記ぶ此冊子。娘狂言の序びらき〳〵

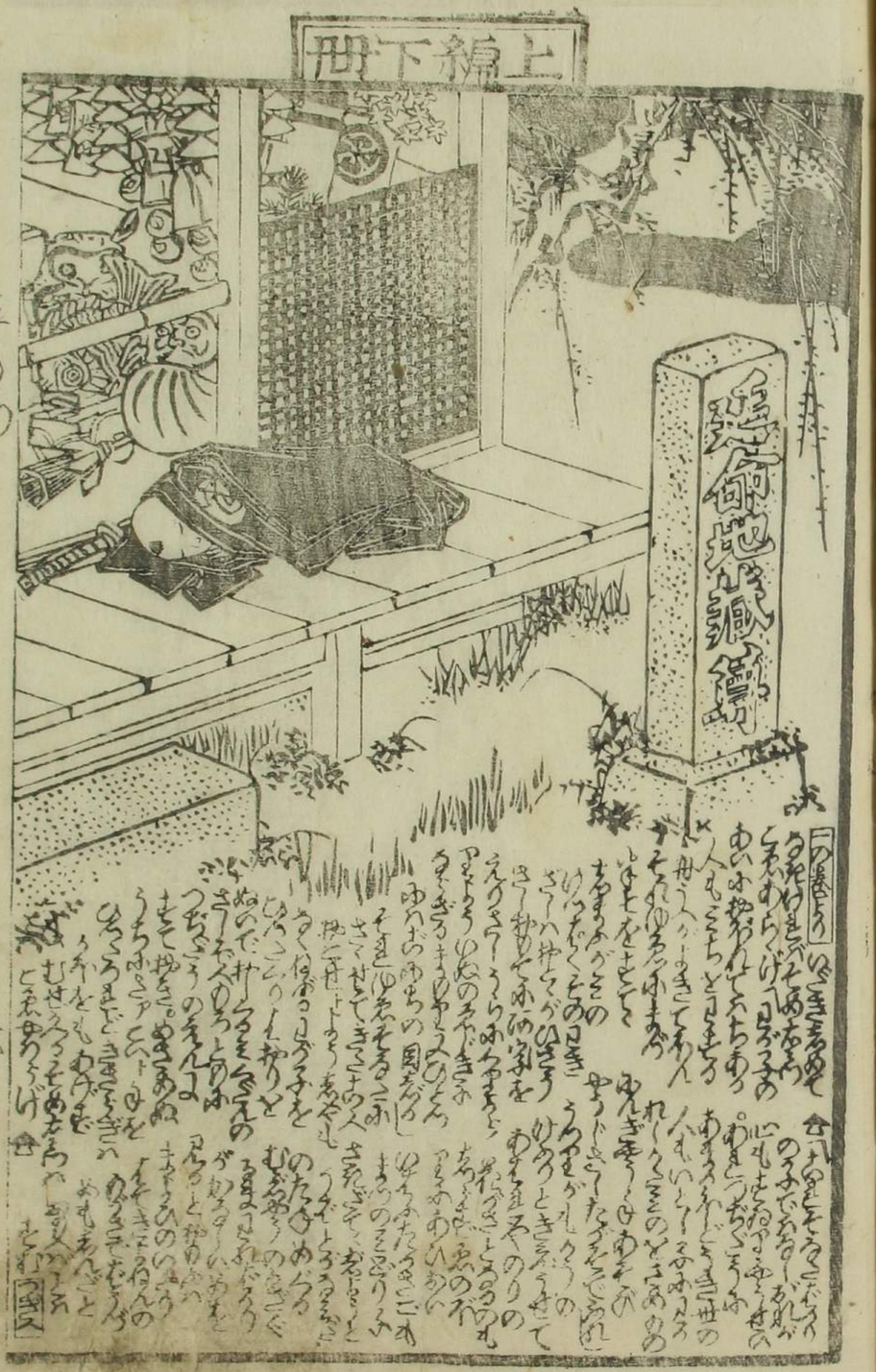
柳亭種彦

娘きつゆうけ
ふくのやこ
あくやうんしち
茄屋半七
進上義屋
今市善へ堂門

頼主 義屋三勝
敵隨藏の娘
於園
義屋
三勝

宵寐の荷助

女歌舞妓
の
太夫
蓑屋
三勝
再出
半七
娘
通


上編下冊

貸屋

○たいこのち不粋
不
○夜ぜん荷助
荷
市

元祖
長寿家傳
御薬白雪糕
壽世保元方・東垣老方
御進物 袋入 折詰
・さんぜんさんぜんぶん用ひてちをやーげんきをつけ・ひねをとのぶんをもきらをつけ・大人小四才拔中一切ふせ・小四才ふせ七才まで・もとのとおり・右白雪糕享保年中の高天保年中の後世にいたりてうりひろめ
御薬ちゝ粉
一袋 四十八文
十八のみ三十二文
家傳妙効圓
あき袋入 代三十六文
世ふたびあり風業人
御薬白雪糕
江戸日本橋坂本町一丁目
問屋川口宇兵衛精製
御目録
秘ちゝのいづる藥
代 一ト週り十四貼 三百五十文
・さんぜんさんぜんぶん用ひてちをやーげんきをつけ・ひねをとのぶんをもきらをつけ・大人小四才拔中一切ふせ・小四才ふせ七才まで・もとのとおり・日数七十日目ぎてから功能
即功三粒丸
壹粒 三十一文
壹包 三粒入 九十三文
小児
・小児ふかんきをあらうふう・きをもんきをあらうかん・ちゝく・ないどく・ちゝく
白龍香
一貝 五十文・ちゝもとのちゝ
貴世四文

香蝶楼國貞画
大七
中
歌國貞画

娘狂言三勝話

柳亭種彦作

香蝶楼國貞画

中巻

天保十亥春再版

福川堂版

中編上冊

てき

十二

三の巻のつゞき
つゞきこんで
三の巻へ

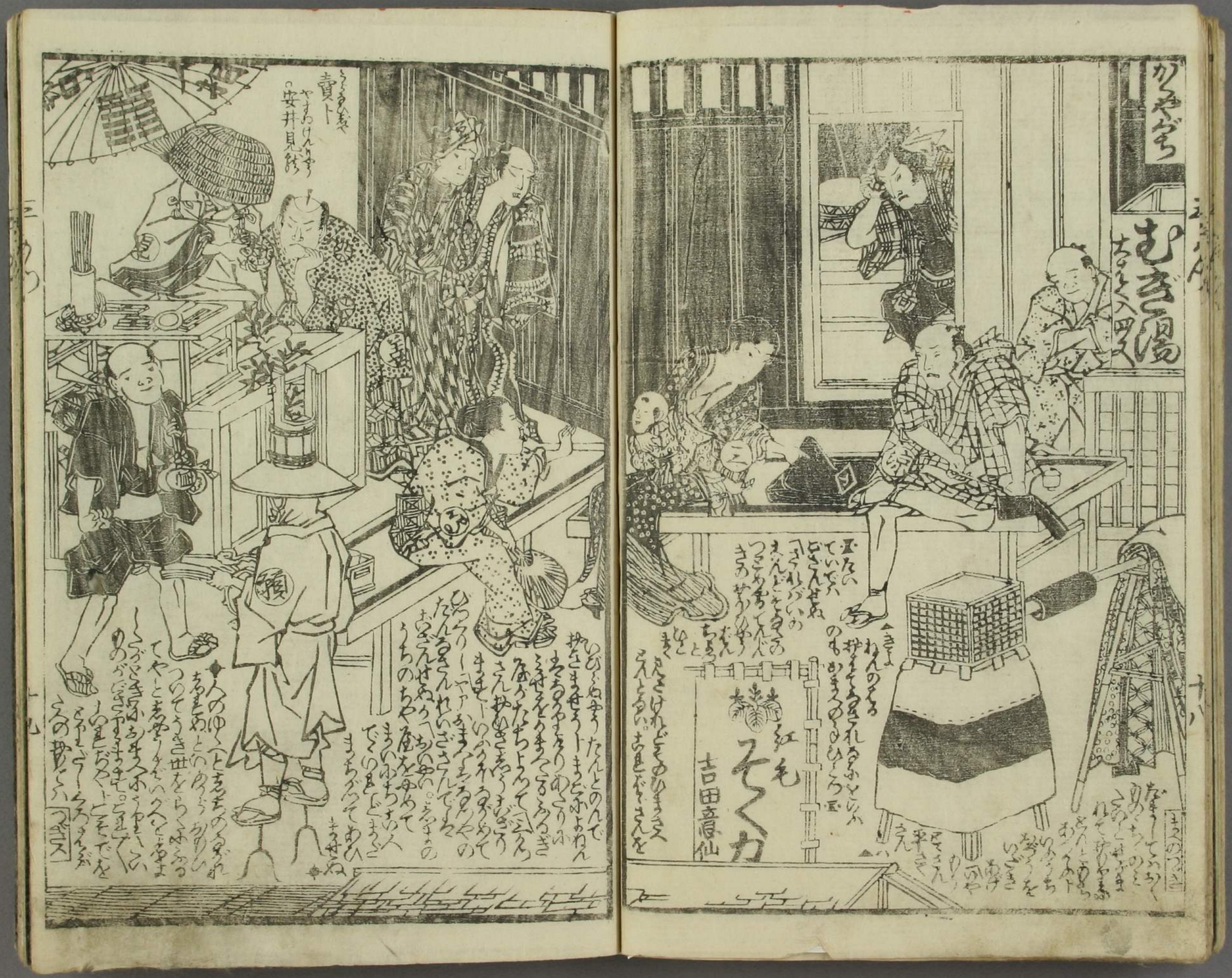
四の巻へ

つぎ わき日もてんの
めうをゆやまちのけも
なくてそのまゝとくと
うまれしのぞく
女のみぞしめぞ
らの六つのまちく
人をうけて
かつせふやまと
めでたいまちの
いまくしへ
すのよろびを
くるまもとも
さんぶのまんぶ
ごまもまいのだと
まちくまち
日々ぐぐじぐらん
さい「それハ
せいそう
わがいひ
よろしく
やうむり
ところまて
よどいの
つう甘ん
みそうま
れしその
みなわかう
と旅つけ
引しとも

くでんのよろびを
うえきうちの
とてもくしよろえんも
じぎちぎ
かれてとりきいは
のべてましれめり
○みかりうつにはえ
さちてのまの
あがうめり

つぎのまさき
やえざなゝきのかを
ちりてわぢさみ
ひとえふうう
う月のよせ気
よすむう
又わかくも
人の心もよう
まことかろ
だいすのてんから
ゆうきまう
のやどみ
こうけわんけの
うちやさん千日
まわりのたつ
わしどうきてうを
あかあまるて
むぎゆうぶのの

さとこうへいり
わまつのまてゝその
そぞそぞうも
どうまそしてくゞ
そ いのまちすい
うかまちより
ぜうえんかやまへ
そうくとこのうが
まがあのわくやぐち
ざうのそのて
おちかまりて
むうぎやうた
よひいぶせが
さんかうきそれとこそ
かんぷくさん
おほくすよのうわん
うつくしてそおつく
まちわそとのちや
ほんのさきいせト
うらのつまりのうれハ
おいちゃうまより
「うんあんの
たのあさんが
子どのを
かれそのつく
やりかいのへの
てまつてもさる
みらゝそうと 次へ


むき湯
紅もそくか
吉田意仙

紅毛奇方

白粉

代廿四文

色の白くする妙薬

この白粉は、ひにいわらんだの奇方にてその薬法都て御顔に用る唐ふ奇効ある薬種のみ調合し、えらぶる洗粉の極製なり。小三馬年来たゆまざる神妙不測の工夫あり。平生かくさずして用ひ、のべらまれつきうふしに比類なき唐のあづかり式なるよ。俗ふ妙あ、ひとと和名して今般世ふ唐うも女中方迄ぞまひ或は風呂ふめさせぬ時ろ又は手水をつかひ度歟ふたのめあ、ひとをぬる代表のあ、おしづかにして男ひめ、ばひ五のひらり也。唐雪のぬく清らか、めり白粉をつけずして比類奇薬にめざと妙へ世ふ。たゞひの薬あまくありといへども、この妙あ、ひこふまきれるゆゑ比類ひれなし。

式亭小三馬欽白（小三馬）

本家製法所江戸本町三丁目　式亭三馬製

日本橋坂本町
金川口版
下

娘狂言三勝話 下乃巻

柳亭種彦作　香蝶楼國貞画

天保十亥春再刻

福川堂壽梓

大白
もぐさ
灸湯

天保己亥春仝新版稗史目

再版 娘狂言三勝話 全六冊 柳亭種彦作 香蝶樓國貞画

神奇文弥 林屋正蔵作 松嶋梅吉 怪談春雛鳥 後帙四冊 赤本傳來 香蝶樓国貞画

懐中ぞめ 三編 正蔵作 貞秀画

百物語化物蠟燭 正蔵作 貞秀画

白波悪婆 緑の抹子 雪月花娘鋭勇傳 初編 式亭小三馬作 四冊 香蝶樓國貞画

美艶仙女香 各 黒油美玄香 四匁 坂本氏製

江戸日本橋坂本町一丁目地本錦繪問丸
福川堂 川口宇兵衛版